



令和2年12月10日
京都市立高雄中学校

寒い時期だからこそ、 感染症対策を念入りにしましょう！

ニュースで報道されているように、京都市の新型コロナウイルス感染症の陽性者が増加してきて心配している人もいるかもしれませんね。

学校でも感染拡大防止のために、6月の学校再開から様々な対策をしています。冬季は、手洗い場の給湯器、教室の手指消毒用アルコール、加湿対策の温湿度計と加湿用のスプレーを追加していますが、皆さんの協力も必要です。

学校でも外出の時でも自分でできることはしっかりやりましょう。



お願い
します

皆さんへのお願いです

12月は
京都市コロナ感染
防止徹底月間

来週から一気に寒くなるようですね。気温が下がり、空気が乾燥すると、熱は出なくてものどの痛みや咳、なんとなくだるい、頭痛などの風邪症状が出やすくなります。

新型コロナウイルス感染症がなかった時は、少くらい体調が悪くても登校していましたが、今は感染拡大防止対策として学校を休むことが勧められています。（下記参照）

軽い風邪症状だと休むほどしんどくないと思います。授業が分からなくなるんじゃないかという気持ちもあると思いますが、今は大事を取って登校を控え、きっちり体調を戻してから登校するようにしてください。早め早めにしっかり休養した方が体調も早く戻ります。

*「マスク」や「手洗い」などと同じ感染症対策の1つなので、協力をお願いします。

「家庭での健康観察の再徹底と体調不良時の対応について」より

（11月18日 京都市教育委員会配布プリント）

② お子様が登校される際は、必ず「健康観察票」を持参させてください。

倦怠感やのどの痛み等の症状があったにも関わらず登校していた方が、後日、新型コロナウイルスに感染していたことがわかり、学校教育活動に大きな影響が出た事例があります。登校前の健康観察で発熱や風邪症状等、体調不良が少しでもみられる場合は、学校に連絡のうえ、感染拡大防止のため、必ず登校を控えて自宅で休養させてください。